

# 重点目標一覧表（中間報告調書）

【令和3年度重点目標】

重点目標	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
1	<b>重点目標</b> スポーツ合宿のメッカ「菅平高原」の誘客促進		
	①合宿等誘客事業の推進 (1) 合宿等誘致促進事業による誘客促進 (2) 宿泊事業者等支援事業の推進 (3) 関係団体と連携した誘客促進  ②2028年国民スポーツ大会開催に向けたサニアパーク菅平の施設整備 (1) 安全性・快適性の向上を目指した施設改修  ③菅平高原アリーナの利用促進 (1) 合宿等誘致促進事業と連携した誘客活動  (2) ホームページ等を活用したPR (3) 「菅平高原スポーツランド及び菅平高原アリーナ運営委員会」の開催 ④「ラグビー合宿の聖地 菅平高原」の魅力アップにつながるネーミングライツ等の研究 ⑤根子岳ササ刈りイベント等の開催 (1) 有識者監修による植生回復のためのササ刈りイベントの実施 ⑥菅平高原自然館のあり方の検討 (1) 地元菅平高原関係団体との協議	① (1) 交付団体：500団体以上(年度内) (2) 交付事業者数：85事業者(年度内) (3) 誘客促進事業：2事業(12月末まで)  ② (1) フォリー床タイルの張替え[5ヵ所](12月末まで)  ③ (1) 主要都市の大学等への訪問(3回：年度内) (2) 利用促進のための情報発信(通年) (3) 利用促進に向けた利用状況の分析(随時) ④ ネーミングライツ導入の研究(通年)  ⑤ (1) 参加者(50人：11月) ⑥ (1) 関係団体との協議、あり方の検討(3月末まで)	① (1) 交付団体数：403団体(9月末現在) (2) 交付事業者数：77事業者(9月末現在) (3) 菅平高原観光協会が取り組む新型コロナウイルス感染防止に係る受入整備事業に対し、市内観光協会誘客促進事業補助金による支援を行った。  ②(1) ・ フォリー床タイル張替修繕工事 8/4契約締結 11月末完了予定 ・ 国旗掲揚ポール改修工事 9/3契約締結 11月末完了予定  ③ (1) 旅館組合と連携し、ラグビー等各連盟加盟校や旅行者等へチラシの郵送によるPRを行った。 (2) HPの予約情報の迅速な更新により、キャンセル時間帯の利用促進を図った。 (3) 運営委員会を開催し、利用促進に向けた取組みについて検討した。(6/22) ④ネーミングライツの事例や運用等について情報収集を行なった。  ⑤ (1) 11月7日(日)のイベント開催に向け、参加者を募集中。(募集期間：9/26～10/25) ⑥ (1) 筑波大学山岳科学センター(菅平実験所)とあり方について意見交換を実施した。
2	<b>重点目標</b> 市民が主役「心豊かな 協働のまちづくり」の推進		
	① 地域づくり委員会との協働によるまちづくり (1) まちづくりに活用できる情報の提供 (2) 地域課題の把握と関係課との情報共有 (3) 協働推進員及び地域づくり委員会地域担当職員との情報共有と連携  ②住民自治組織「真田の郷まちづくり推進会議」のまちづくり計画推進への支援 (1) 自治センターだより等を活用した住民への活動の周知 (2) 地域づくり委員会から把握した課題等の共有  ③メール配信サービスによる行政情報の発信 (1) 上田市メール「真田地域の情報」による身近な情報の発信	① (1) 委員会等を活用した情報提供(8月末まで) (2) 関係課等への課題の情報提供と対応依頼(年度内) (3) 打合せ会議での情報共有(6月末まで)  ② (1) 自治センターだより掲載(年度内：2回) (2) 地域課題の情報提供(年度内)  ③ (1) 毎週木曜日(年度内)	①新型コロナ感染防止策をとりながら、職員が参画する地域づくり委員会が27自治会で開催され、地域要望が35自治会から提出された。 (1) 身近な課題等に対応可能な補助事業など、支援策の情報提供に努めた。(8月：自治会回覧) (2) 委員会でまとめられた地域課題や要望等について、庁内各課に対応を依頼するとともに情報の共有を図った。(8月) (3) 協働推進委員及び地域担当職員による地域づくり委員会地域担当者打合せ会議を開催し、まちづくりに資する支援策などの情報共有を図った。(6月)  ② (1) 自治センターだより(7月号、9月号)や有線放送を活用し、独自事業への参加の告知による協力や活動状況の周知を図った。 (2) 委員会でまとめられた地域課題や要望等について、庁内関係課の対応及び回答を踏まえ11月に情報共有を行う。  ③ (1) 毎週木曜日に上田市メール「真田地域の情報」による身近な情報を発信した。また、迅速な周知が必要な情報の臨時配信を行った。
3	<b>重点目標</b> 一人ひとりが「健幸」な 真田地域の福祉施設のあり方の方向づけ		
	①真田地域の福祉施設のあり方の方向づけ (1) 有識者で組織するあり方検討会の開催 (2) あり方検討会の検討結果に基づき関係課との協議 (3) 協議結果に基づく市の方針決定	① (1) あり方検討会の開催(2回：4月～8月末) (2) 関係課との協議(3回：8月末まで) (3) 市の方針決定(8月末まで)	①真田総合福祉センターの利用者アンケートやR2年度のあり方検討会からの意見を基に関係課による現地調査及び協議を行った。 (1) 10月以降に開催予定 (2) 関係課による現地調査及び協議(3回) (3) 年度末までに方針決定

# 重点目標一覧表（中間報告調書）

担当部局名

真田地域自治センター

【令和3年度重点目標】

重点目標	東日本台風被災箇所への復旧の推進	
具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
<p>4</p> <p>①公共土木施設災害復旧事業の推進            (1) 公共土木施設災害復旧工事の早期発注            (2) 公共土木施設災害復旧工事の早期完成</p> <p>②農地農業用施設災害復旧事業の推進            (1) 農地農業用施設災害復旧工事の早期発注            (2) 農地農業用施設災害復旧工事の早期完成</p> <p>③被災箇所復旧状況の周知            (1) 復旧工事進捗状況の住民への提供</p>	<p>①            (1) 単独2件の発注(8月末)            ・単独（和熊線、ダボス川）            (2) 補助3件、単独3件の完成(年度内)            ・補助            （菅の沢線、加賀森つばくろ線、横沢角間線）            ・単独（大日向中央線、和熊線、ダボス川）</p> <p>②            (1) 補助6件の発注(8月末)            ・頭首工（土合地区、十ノ原1地区、和熊地区）3件            ・用水路（十ノ原2地区）1件            ・農道（角間2地区、高屋1地区）2件</p> <p>(2) 補助10件の完成(3月末)            ・頭首工（土合地区、十ノ原1地区、和熊地区、戸沢1地区、角間1地区）5件            ・用水路（十ノ原2地区、戸沢2地区）2件            ・農道（角間2地区、高屋1地区、渋沢地区）3件</p> <p>③            (1) 自治センターだよりによる広報(3回)</p>	<p>①            (1) 単独1件発注済、1件入札準備中            ・単独（和熊線、ダボス川）            (2) 補助3件施工中、単独1件完成、1件施工中、1件入札準備中            ・補助（菅の沢線、加賀森つばくろ線、横沢角間線）            ・単独（大日向中央線、和熊線、ダボス川）</p> <p>②            (1) 補助4件発注済、1件入札準備中、1件廃工申請済            ・頭首工 発注済 2件（土合地区、十ノ原1地区）            廃工申請済 1件（和熊地区）            ・用水路 発注済 1件（十ノ原2地区）            ・農道 発注済 1件（角間2地区）            入札準備中 1件（高屋1地区）</p> <p>(2) 補助3件完成、5件施工中、1件入札準備中、1件廃工申請済            ・頭首工 完成 1件（戸沢1地区）            ・用水路 完成 1件（戸沢2地区）            ・農道 完成 1件（渋沢地区）</p> <p>③            (1) 自治センターだよりによる広報(5月)</p>